

3/13 市内のお店にサイクルラックを設置



▲設置された「カサイチサイクルラック」

加西市では、「カサイチ fan ライド」をきっかけにサイクルツーリズムに本格的に取り組んでいます。また、サイクリングマップ等を作成して加西市近郊を周遊する環境整備にも取り組んでいます。今回、サイクリングマップに掲載しているコース上にあり、加西ふ〜ど記に記載がある店舗にサイクルスタンドを設置しました。天気の良い日には、是非、お立ち寄りください。

3/31 列車転覆から 75年 平和を願って



▲事故現場で手を合わせる関係者ら

太平洋戦争末期、旧国鉄北条線（現北条鉄道）の網引駅付近で訓練中の戦闘機が不時着し、74人が死傷した列車脱線転覆事故から75年目を迎えたこの日、ご遺族より後世に伝えてほしいと要望を受け、事故現場に石碑を建立しました。

除幕式後、上り列車が事故現場を通過するときに参列者全員で合掌しました。

4/1 決意を胸に 氷河期世代も入庁



▲新人職員を代表して宣誓する三浦さん

真新しいスーツに身を包んだ15人の職員が、西村市長から手渡された辞令を受け取りました。

今年は就職氷河期世代を対象にした試験も実施され、5人が採用されました。新人職員の宣誓では「公務員として誠実かつ公平に職務を執行する」と力強く宣誓し、行政を担う決意を胸に新たな一歩を踏み出しました。

4/3 水田家住宅「蔵」で展示公開



▲華麗なひな飾りに見入る来場者

古くは西は姫路へ、東は丹後・京・大阪へと続く交通の要衝として栄えた横尾街道。

3月29日から8日間、水田家住宅で開催されました。住宅内と北蔵が今年は開放され、昔懐かしいひな飾りや商家の生活用品などが公開展示されました。

市内外より訪れた方々に、大正期に建てられた蔵と、商家の暮らしびりを体感してもらいました。

広告

広告

4/3 ランドマーク展望台 青色に染まる



▲ライトアップされたランドマーク展望台

4月2日の「世界自閉症啓発デー」から4月8日までは「発達障害啓発週間」。発達障害への理解が進むようさまざまな取り組みが行われています。加西市でもランドマーク展望台をブルー（癒しや希望などを表し、理解促進のシンボルカラー）の光を灯しました。青く輝く展望台が、多くの市民の皆さまが発達障害や自閉症について考えるきっかけになりました。

4/4 気球フライトで市民に元気を



▲春空をかける熱気球

今年も全国から多くの気球チームが加西の上空を飛行しました。今や冬から春先の風物詩となった朝の光景。新型コロナウイルスの影響で外出が自粛されているなか、市民の気持ちが少しでも元気になるように桜満開の時期に合わせてフライトしました。ぜひご自宅の近くで見かけたら大きく手を振ってください。気球の飛行は5月6日までとなっております。

4/4 「大谷武一 生誕の地」に看板設置



▲看板前で記念撮影する地元住民と創造会議メンバーら

ラジオ体操第一の考案者の一人である、大谷武一氏を顕彰するため、賀茂地区ふるさと創造会議が大柳町の県道沿いに「生誕の地」看板を設置しました。

地元住民や創造会議メンバーら約30人が集まり、完成を喜びました。創造会議の山下会長は「ラジオ体操のまち賀茂をPRし、これからもみんなで力を合わせて地域の発展に努めていきたい」と話されました。

4/11 4園統合 泉よつばこども園完成



▲完成した「泉よつばこども園」

4月1日に新設された「泉よつばこども園」で、11日竣工式が開催され、約30名の関係者が出席しました。式典後の内覧では、明るく機能的な造りである園舎と、園児たちがのびのびと学べるように整備された環境を見学していただきました。

井上園長は「4園の長い伝統を生かしながら、新たな歴史を刻んでいきたい。」と話されました。